

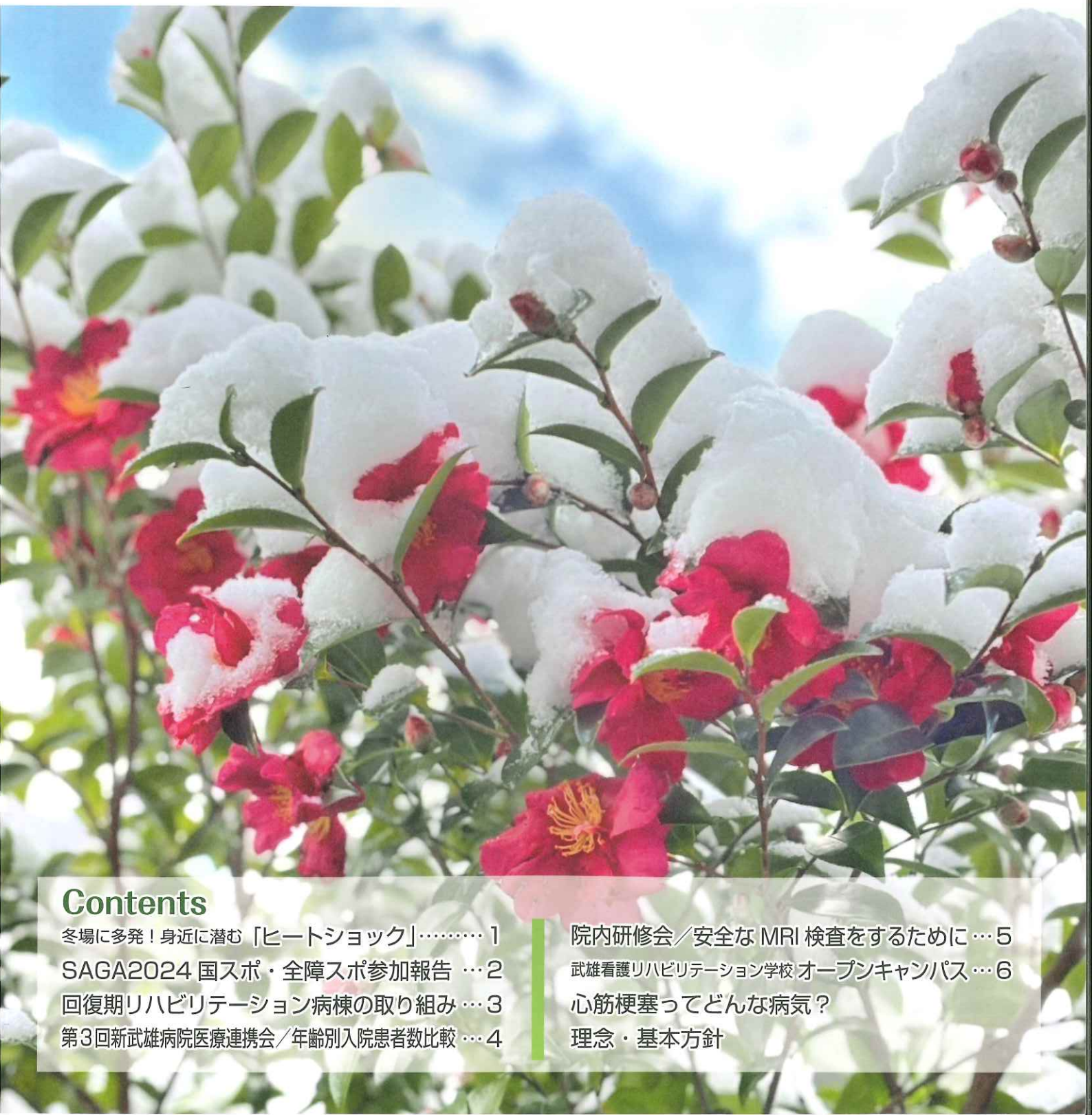
ご自由にお持ち帰りください。



おおokus

一般社団法人 巨樹の会
新武雄病院

2025.02
Vol. 40



Contents

- 冬場に多発！身近に潜む「ヒートショック」…………… 1
- SAGA2024 国スポ・全障スポ参加報告 …… 2
- 回復期リハビリテーション病棟の取り組み …… 3
- 第3回新武雄病院医療連携会／年齢別入院患者数比較 …… 4

- 院内研修会／安全なMRI検査をするために… 5
- 武雄看護リハビリテーション学校 オープンキャンパス… 6
- 心筋梗塞ってどんな病気？
理念・基本方針

冬場に多発！身近に潜む「ヒートショック」

*寒い冬場は、長時間肩まで湯船に浸かっている方が多いのではないのでしょうか？
でも、その入り方は危険かもしれません。
ヒートショックは、急激な気温変化により血圧が上下し血管の疾患が起こります。
ヒートショックを起こして亡くなる方は、交通事故の約2倍といわれています。

特に冬期の1月は
8月の**9倍以上**にのぼります！！

【ヒートショックが起きるとどうなる？】

*めまいやふらつき、意識消失が起こります

【ヒートショックが起こった時の対処法】

*めまいやふらつきがある時は、**無理に立ち上がらない**

- ①発見したら、すぐに**救急車を呼び**ましょう
- ②すでに溺れている場合は、**お湯を抜き**ましょう
- ③頭を打っている場合は、嘔吐して異物が喉に詰まるおそれがありますので、**顔は横向き**にしておきましょう

*入浴する前に同居者に声をかけ、一人暮らしの場合は外部と連絡が取るように、**携帯電話を近くに置いておく**などの対策も必要です。



図4. 高齢者の「不慮の溺死及び溺水」による発生月別死者数（令和元年）

南東北グループ医療法人財団 健真会 総合東京病院ホームページより引用



HOME ALSOK 研究所ホームページ
「ヒートショックを防ぐには？予防対策と起こった時の対処法」より引用



SAGA2024



参加種目

- ・陸上
- ・ソフトボール
- ・水泳
- ・車いすバスケットボール
- ・アーチェリー
- ・バレーボール

当院リハビリスタッフから
県代表チーム付トレーナーとして4人、
各競技別のコンディショニングルームスタッフと
して9人、計13人参加しました。



参加スタッフコメント

今回、障がい者スポーツのトレーナー活動に参加させていただきました。今回の活動で、心身に障がいを持っておられる方が全力でスポーツに取り組む姿をみて、とても感動しました。また、臨機応変な対応が求められる現場で、柔軟な対応が難しく戸惑うこともありましたが、選手に寄り添い、コンディショニング等実施することができました。今後のトレーナー活動や病院勤務にも活かしていきたいと思えます。



❀ 4階病棟回復期リハビリテーション病棟の取り組み ❀

当病棟は1日最大3時間までのリハビリプログラムに限らず、入院生活すべてがリハビリの一環です

回復期ならではの特徴をみなさんご存じですか？

回復期病棟は患者様の現在行える最大限の力を入院生活に活かしていきます。起床後は病衣から私服に着替え、食事も食堂で行うなど退院を想定した生活を送ります。月に一回の面談ではご本人様、ご家族のご要望を確認し専門職種のスタッフが一丸となり退院に向けサポートしていきます。在宅に戻られたときに、スムーズに在宅生活が送れるよう積極的にリハビリを行っています。

▶ 毎日レクリエーション活動



▶ 面談を通して多職種と情報共有し連携して患者様に寄り添います



▶ 離床活動に参加



▶ 日常生活自立度評価



回復期病棟では入院生活が長くなる中で誕生日を迎える患者様も多数います。

回復期病棟にて12月1日100歳の誕生日を迎えられました。患者様のリハビリに対する意欲や笑顔に癒され、私たちが患者様よりパワーをいただいています。一緒に頑張っていきましょう！！

看護部 回復期

「第3回新武雄病院医療連携会」

2024年10月30日に第3回新武雄病院医療連携会を武雄看護リハビリテーション学校で行いました。

近隣の病院の医師、看護師、リハビリ、施設の介護士、ケアマネージャー、消防署の救命士等計240人の方々に诚邀いただきました。

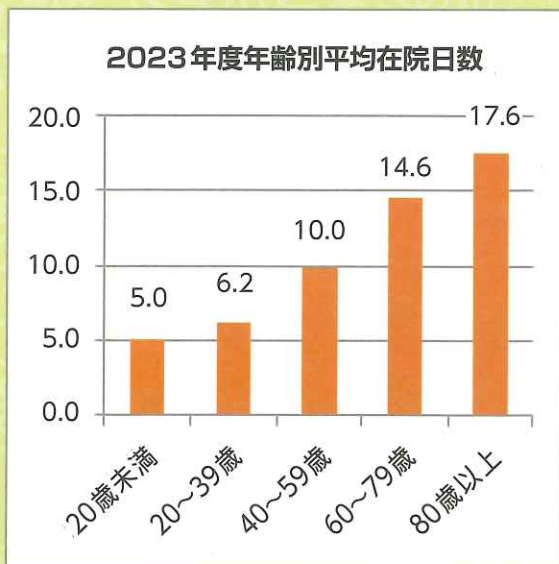
第一部では当院脳神経外科 一ノ瀬医師による「軽度認知障がいの治療について」、整形外科 米田医師による「当院における関節手術の取り組み」の講演会、第二部では意見交換会を行いました。

地域医療連携室は、顔の見える連携を大切にしており、医療連携会を通して、実際にお会いして情報交換ができ、よい交流の場になりました。

患者様の支援にあたり、スムーズに他の関係機関と連携が図れるように努めて参ります。



年齢別入院患者数比較



当院は幅広い年齢層の患者様にご来院いただいております。

左のグラフは昨年度と10年前の入院患者数を比較したものになります。当院の入院患者数は10年前が3,592名でしたが、2017年に回復期病棟が60床増え195床になったこともあり、昨年度は3,964名と年間で372名増えています。70歳以上が約7割を占めています。

右のグラフでも分かるように、高齢者は平均在院日数が長くなってしまいます。在院日数が長くなると、緊急で入院が必要な方の受け入れが困難となり、救急医療のスムーズな運用ができなくなってしまいます。みなさまが疾病予防に努め、健康な体を維持される事で、地域の救急医療を守っていきましょう。(診療情報管理室)

院内研修会について

当院では安全な医療を提供できるよう、全職員に向けて様々な研修が行われています。医療安全研修、感染対策研修、保険診療の研修、骨折予防の研修などがあり、定期的に行うことで常に新しい知識を身につけています。

また看護師や、その他医療職、事務職など様々な職種が参加するので、職種の枠を越えて同じ知識を共有することができます。

このような研修を行い繰り返し勉強することで、新人、ベテランなど経験年数に関わらず日々学習を深めています。医療現場で気をつけるべきことを再確認しながら、職員全員で安全な医療を提供できるよう努めています。



～安全なMRI検査をするために～

MRI検査はX線などの放射線を使わない検査で、放射線被ばくの心配はありませんが、強力な磁場を発生しているため、金属（磁性体）が引き付けられる吸着事故が世界中で起こっております。また装置の性能向上に伴い、やけどを引き起こす問題も発生しています。そのため安全な検査を行うために、金属類の持ち込みがないか何度も厳重にチェックをしています。特に冬は、保温用肌着やカイロの外し忘れにご注意ください。ご理解、ご協力をお願いします。

MR室入室の方へ



MR室内は強い磁場になっています



2025
春の

TAKEO NURSING & REHABILITATION SCHOOL

オープンキャンパス

OPEN CAMPUS

施設や設備を
体感するチャンス!!

先輩との
距離が近いから
話しやすい!

オープンキャンパスでは
当校の在校生が
みなさんをアテンドします!

学校のこと
気軽に聞いて
ください!

PHYSICAL THERAPIST

理学療法学科・3年課程(全日制)
定員40名(男女)

・取得資格：理学療法士国家試験受験資格 /
専門士(医療専門課程)の称号

NURSE

看護学科・3年課程(全日制)
定員40名(男女)

・取得資格：看護師国家試験受験資格
保健師・助産師養成所受験資格/
専門士(医療専門課程)の称号

3/9日

10:00~12:30
(受付9:30~)

参加者全員にプレゼント!!

入学
検定料 **10,000円割引**
(入学検定料 10,000円)

- 入学試験参考問題配布
- オリジナルグッズ ● マックカード

※相談コーナーでは、日常の疑問を在校生や教職員に
直接聞くことができます。

※保護者の方や高校の先生方もお気軽にご参加ください。

内容 学校説明(学科説明) / 体験授業 / 個別相談
学内見学 & 病院見学 / 在校生との交流会



参加のお申込みはコチラから▶

学校法人巨樹の会

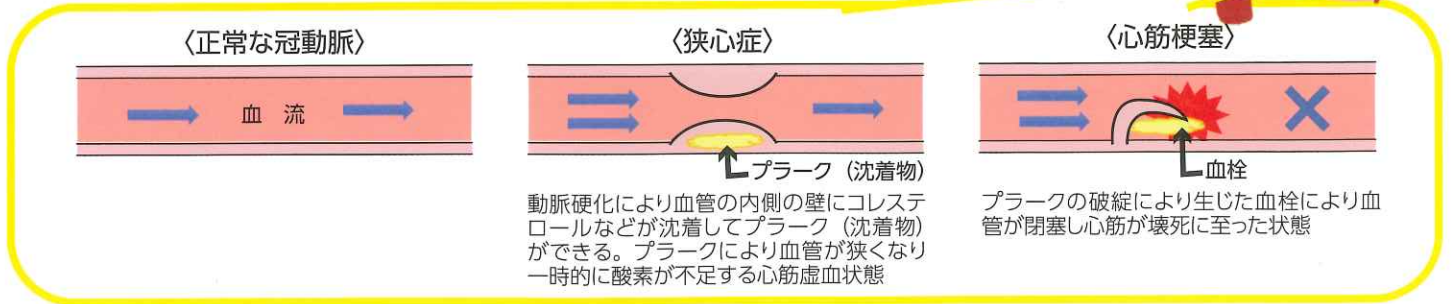
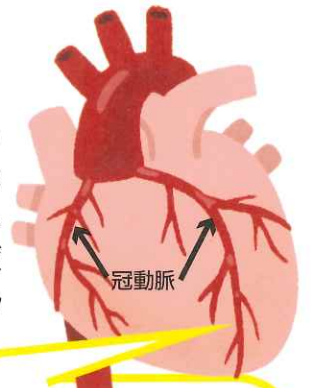
武雄看護リハビリテーション学校

資料請求・入試関係の お問い合わせは / 〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡 12623 番地
TEL0954-23-6700 / FAX0954-23-6710 / www.takeo-nurse-reha.jp



心筋梗塞ってどんな病気？

心筋梗塞とは心臓に酸素と栄養を与えている冠動脈が閉塞し、心筋（心臓を動かす筋肉）に十分な血液、酸素が行き渡らず壊死する病気です。冠動脈が閉塞する部位によっては広範囲な心筋の酸素不足が生じることで**突然死に至ることもあり、とても危険な病気**です。**心筋梗塞の原因は、冠動脈の動脈硬化です。**動脈硬化とは高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病や喫煙習慣により引き起こされる血管の変性（血管が傷んだり、硬化したり、もろくなったりする状態）のことです。



《心筋梗塞の検査方法》

血液検査、心電図検査、心臓超音波検査、冠動脈 CT 検査、心臓 MRI 検査など

激しい胸の痛みが持続する時、突然の上半身の不快感（圧迫感・痛み）、冷汗、嘔吐、呼吸困難などといった症状がある場合はすぐに病院を受診しましょう！！

● 理念・基本方針

PHILOSOPHY AND BASIC POLICY

● 理念 「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」

● 基本方針

高度医療 学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

チーム医療 患者様の目線に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、急性期医療から、早期リハビリ、退院支援まで、ニーズに沿った医療を提供します。

地域医療 いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連帯を推進します。



■ 診療科目

内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科
外科・整形外科・リウマチ科・脳神経外科
泌尿器科（人工透析）・放射線科・麻酔科
リハビリテーション科・救急科・肛門外科
耳鼻咽喉科・形成外科

■ 診療時間

午前 9:00 ~ 12:00 (専門外来)
午後 2:00 ~ 5:00
※但し、急患の場合はいつでもただちに診察致します。

● 〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡12628番地 ● E-mail info@shintakeo-hp.or.jp
● TEL 0954-23-3111 ● FAX 0954-23-0208 ● ホームページ <http://www.shintakeo-hp.or.jp>